

# 化学療法センターのご案内

## 【当日の流れ】

- 中央採血室で採血をお願いします。  
採血の結果が出るまでに 1 時間程かかります。  
診察時間の 1 時間前には採血を終えてください。
- 化学療法センターで問診をします。番号をとってお待ちください。  
測定(体温・血圧・身長体重)のあと、問診を行います。
- 各診察場で診察をお待ちください。
- 診察後、化学療法センターにお越しください。



### 【ご準備いただくもの】

- ご本人のみ飲食可です。必要な方は食べ物・飲み物をご準備してお持ちください。  
臭いの強いものは控えてください。
- イヤホン（貸し出しありませんので、準備をお願いします。）

## 【化学療法に関する注意事項】



### 1. 服装について

- 腕から点滴をする方は、腕を締め付けない服装でお越しください。
- ポートから点滴をする方は、首元を締め付けない服装でお越しください。

### 2. 車の運転について

- アルコール製剤の点滴をされる方は、当日は車の運転ができません。
  - 抗アレルギー剤の薬を飲まれる方・点滴をされる方は、眠気を催す場合がありますので、  
当日は車の運転ができません。
- 上記の薬剤を使用される方は、ご家族などの送迎・公共交通機関を利用して来院ください。

### 3. 化学療法中の過ごし方について

- 点滴中は、化学療法センターより外にでないでください。
- 「何かおかしいかな？」と感じたときには、直ぐにナースコールでお知らせ下さい。
- 携帯電話はマナーモードにしていただき、使用はお控えください。
- 貴重品の管理はご自身でお願いします。



### 4. 化学療法終了後について

- 出血する可能性があるため、点滴終了後 24 時間は点滴をした腕で重い荷物を持つ、強い力を入  
れるなどの動作は避けてください。  
(血液が固まりにくくなる薬や、サラサラにする薬を飲まれている方は、特に注意ください。)

## このような時は受診しましょう



下記のような症状がある場合は、次の診察を待たずに受診ください。

### ① 発熱

38度以上の熱が出た場合（病院から出された解熱薬以外の薬は飲まないでください）

### ② 吐き気

気持ち悪くて1日に水分が500mlも飲めない状態が2日間続いた場合

糖尿病の薬を使用している方で、食事が食べられない場合

処方薬を内服されている方で、吐き気が強く内服できない場合

### ③ 下痢

水っぽい便が1日に5回以上あり、水分が500mlも飲めない状態が2日間続いた場合

### ④ 便秘

普段より便が出る間隔が2日間長くなり、薬を飲んでもお腹が張って苦しい場合

### ⑤ 点滴をした腕の異常

点滴をした腕の痛み、腫れ、赤み、熱っぽい感じがある場合

### ⑥ ポート埋め込み部・インフューザーポンプの異常

針が入っている周りの皮膚が濡れている、赤くなる、腫れてくるなどの症状がある場合

針が途中で抜けた場合や、管が途中から外れた場合

翌日になっても薬の量が減らない場合

ご心配・ご不安な点などありましたら、下記までご連絡ください。

刈谷豊田総合病院 化学療法センター

Tel 0566-25-8009 (直通)

受付時間 8:30~16:00 (月~金曜日)

※診察予約のない日の診察当日受付は11:00までです。

刈谷豊田総合病院 救急外来 (上記以外の時間)

Tel 0566-25-8300 (直通)